

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月23日

計画の名称	柏市の下水道普及率を向上させることによる快適な生活環境整備（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	柏市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	963	A	963	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30)	最終目標値 (H32末)
1	下水道整備面積を4,595haから4,786haに増加させ、下水道処理人口普及率を89.6%(H28)から90.5%(H32)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	90%	90%	91%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠(汚水)	新設	手賀沼処理区汚水枝線整備事業(普及促進)	200~300 L=14.6km	柏市						904	-	
	A07-002	下水道	一般	柏市	直接	柏市	管渠(汚水)	新設	江戸川左岸処理区汚水枝線整備事業(普及促進)	200 L=0.7km	柏市						59	-	
												小計					963		
												合計						963	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
柏市上下水道事業運営審議会において事後評価を実施。	令和5年2月
	公表の方法
	柏市ホームページに公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・幹線および枝線の整備を進めたことで下水道処理人口普及率が89.6%（H28）から90.5%（R2）へ向上し，衛生的で快適な生活環境を整えることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
公共用水域の保全及び公衆衛生向上のため，今後も未普及地域の整備を計画的に実施し汚水処理の普及促進に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	
	最終目標値	91%
	最終実績値	91%